

年

組

番

名前

※説明的文章は、それぞれの文章の構成や叙述の特徴をついさ、筆者の主張や願いを正しくつかむことが一つのポイントになります。そのため、「論理の展開をふまえた段落のはたらきや段落相互の関係を把握できるよう」にしましょう。

◎ 次の文章を読み、あとの問いについて考えましょう。

光村図書 の教科書を使って学んでいる人

「メディアと上手に付き合うために」 池上 彰 著 (「国語2」 p.66)

東京書籍 の教科書を使って学んでいる人

「オオカミを見る目」 高槻 成紀 著 (「新しい国語1」 p.60)

三省堂 の教科書を使って学んでいる人

「『循環型社会』とは何か」 片谷 教孝 著 (「中学生の国語二年」 p.136)

問一 文章全体の中で、「話題を提示している」はたらきをしているのはどの段落でしょう。また、どのような話題を投げかけているのか、簡潔にまとめて書きましよう。

段落

話題の内容

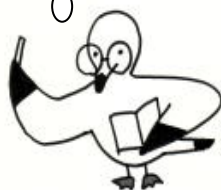
解答例

「メディアを上手に付き合うために」の場合

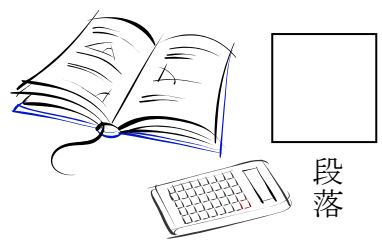
◎ 5段落(あるいは4・5段落)

◎ 話題の内容: わたしたちは、さまざまな情報に取り囲まれて生活している。情報の伝達手段である「メディア」が伝える情報を有効に生かせるか否かは、わたしたちの受け取り方次第である。では、わたしたちは、メディアとどのように付き合っていけばいいのであろうか。

自分で取り組んでみると、学校で先生に添削してもらいたいよ。



問一 「筆者がもつとも伝えたいこと(結論や主張)を述べている」はたらきをしているのはどの段落でしょう。また、どのような結論や主張を述べているのか、簡潔にまとめて書きましよう。



結論や主張の内容

解答例

「メディアを上手に付き合うために」の場合

◎ 15 段落

◎ 結論や主張の内容：メディアは、使う人が自分なりの問題意識をしつかりもって読みこなさないと、踊らされたり、大失敗したりすることがあることに注意をする必要がある。

問二 他の段落は、どのような役割やはたらきを果たしているでしょうか。次のことを参考に考えてみましょう。

【平成24年度課題解決教材5-1】より

4 段落の役割や段落相互の関係を考える

※段落の役割には次のようなものがあります。

- ① 話題を提示している。
 - ② 分かりやすくするために、具体例を出して説明している。
 - ③ ちがいがはつきりするように、いくつかのものを比べて示し説明している。
 - ④ 原因や理由・根拠を示している。
 - ⑤ もっとも伝えたいこと(結論や主張)を述べている。
- ※段落の役割や段落相互の関係をとらえるために…
- ① 接続語に注目し、話題が変わったり、具体的な例を示したりしていることをつかもう。
 - ② 指示語の内容を正確にとらえ、段落相互の関係をつかもう。

解答例

「メディアを上手に付き合うために」の場合

- ◎ 1～3 段落：メディア(テレビ)から流された情報とわたしたちの受け止め方の例示
- ◎ 6～9 段落：話題の提示を受け、分かりやすく説明するためにテレビを例として示し、テレビの優れている点と注意しなければならない点を挙げて、話題を掘り下げている。
- ◎ 10～11 段落：新聞を二つ目の例として示し、違いがはつきりするようにテレビと比べて説明している。
- ◎ 12～14 段落：同様にインターネットを取り上げ、メディアとしての特徴を説明している。